



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月4日

上場会社名 大都魚類株式会社

上場取引所 東

コード番号 8044 URL <http://www.daitogyorui.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 網野裕美

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 前安井裕

TEL 03-3520-8010

四半期報告書提出予定日 平成31年2月5日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	85,944	3.4	515	12.5	574	9.0	339	19.7
30年3月期第3四半期	88,999	1.7	589	9.1	630	8.0	422	52.8

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 253百万円 (48.2%) 30年3月期第3四半期 489百万円 (51.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	107.71	
30年3月期第3四半期	134.17	

(注) 当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	28,794	9,606	33.4
30年3月期	21,779	9,447	43.4

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 9,606百万円 30年3月期 9,447百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期				30.00	30.00
31年3月期					
31年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成30年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	1.6	520	6.2	540	8.0	360	51.5	114.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P6'2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期3Q	3,162,274 株	30年3月期	3,162,274 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

31年3月期3Q	13,952 株	30年3月期	13,897 株
----------	----------	--------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期3Q	3,148,355 株	30年3月期3Q	3,148,485 株
----------	-------------	----------	-------------

(注)当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、水産物卸売事業の取扱数量減少を主要因として、売上高は前年同期に比べ（以下同じ）3.4%減収の859億44百万円となり、魚価の高止まりを背景とする仕入コストの上昇等により、営業利益は12.5%減益の5億15百万円、経常利益は9.0%減益の5億74百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、豊洲市場に設置した省エネ設備に対する補助金等の特別利益52百万円を計上し、同補助金に対する固定資産圧縮損及び市場移転に伴う一時費用等の特別損失1億10百万円を計上したこと等により、19.7%減益の3億39百万円となりました。

セグメント別実績は次の通りであります。

[水産物卸売]

取扱品目の単価は上昇したものの取扱数量が減少し、売上高は4.6%減収の789億円となり、魚価の高止まりを背景とする仕入コストの上昇等により、セグメント利益は24.1%減益の3億13百万円となりました。

[不動産賃貸]

平成29年11月より稼働を開始した新規賃貸マンションが寄与し、売上高は2億65百万円と8.3%の増収となり、セグメント利益は1億35百万円と23.9%の増益となりました。

[水産物その他]

主要水産物の単価高と新規顧客の取扱い伸長等により、売上高は67億78百万円と12.1%の増収となったものの、原料価格及び加工コストの上昇により、セグメント利益は67百万円と0.4%の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、季節的な要因によりたな卸資産及び売上債権が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ（以下同じ）70億14百万円増の287億94百万円となりました。

負債は、季節的な要因により短期借入金及び仕入債務が増加したこと等により、68億55百万円増の191億87百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、1億59百万円増の96億6百万円となり、自己資本比率は33.4%（前連結会計年度末43.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月7日に公表致しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,066	1,456
受取手形及び売掛金	6,744	12,582
たな卸資産	5,116	7,165
その他	65	186
貸倒引当金	△248	△270
流動資産合計	13,743	21,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,404	2,405
土地	2,656	2,656
建設仮勘定	648	317
その他(純額)	223	343
有形固定資産合計	5,933	5,722
無形固定資産	510	434
投資その他の資産		
投資有価証券	980	890
破産更生債権等	2,804	2,731
その他	566	604
貸倒引当金	△2,761	△2,709
投資その他の資産合計	1,590	1,516
固定資産合計	8,035	7,674
資産合計	21,779	28,794
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,796	6,804
短期借入金	5,890	9,880
未払法人税等	133	117
賞与引当金	10	10
その他	652	642
流動負債合計	10,483	17,455
固定負債		
退職給付に係る負債	1,129	1,088
その他	719	644
固定負債合計	1,848	1,732
負債合計	12,331	19,187
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,628	2,628
資本剰余金	1,628	1,628
利益剰余金	4,837	5,081
自己株式	△24	△24
株主資本合計	9,070	9,314
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	320	236
退職給付に係る調整累計額	56	55
その他の包括利益累計額合計	376	291
純資産合計	9,447	9,606
負債純資産合計	21,779	28,794

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	88,999	85,944
売上原価	83,925	81,060
売上総利益	5,073	4,883
販売費及び一般管理費	4,484	4,368
営業利益	589	515
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	32	34
持分法による投資利益	20	14
その他	15	41
営業外収益合計	67	90
営業外費用		
支払利息	24	24
その他	1	7
営業外費用合計	26	31
経常利益	630	574
特別利益		
固定資産売却益	0	0
国庫補助金	—	52
特別利益合計	0	52
特別損失		
固定資産処分損	4	0
減損損失	—	13
固定資産圧縮損	—	52
本社移転費用	—	45
その他	0	—
特別損失合計	4	110
税金等調整前四半期純利益	625	515
法人税等	203	176
四半期純利益	422	339
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	422	339

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純利益	422	339
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	57	△84
退職給付に係る調整額	9	△0
その他の包括利益合計	67	△85
四半期包括利益	489	253
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	489	253
非支配株主に係る四半期包括利益	0	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産物卸売	不動産賃貸	水産物その他	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	82,709	244	6,044	88,999	—	88,999
セグメント間の内部売上高 又は振替高	680	18	1,163	1,863	△1,863	—
計	83,390	263	7,207	90,862	△1,863	88,999
セグメント利益	412	109	67	589	—	589

(注) 調整額△1,863百万円は、セグメント間取引消去であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産物卸売	不動産賃貸	水産物その他	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	78,900	265	6,778	85,944	—	85,944
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,537	18	1,459	3,016	△3,016	—
計	80,438	284	8,238	88,960	△3,016	85,944
セグメント利益	313	135	67	515	—	515

(注) 調整額△3,016百万円は、セグメント間取引消去であります。